

第8回秋田県NST（栄養サポートチーム）研究会のご案内

代表世話人 秋田組合総合病院 健康センター長 添野 武彦
当番世話人 秋田赤十字病院外科 第二外科部長 大内慎一郎

謹啓 萌芽の候、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、秋田県 NST 研究会もこのたび8回目を迎えることになりました。当初、NST 活動を如何に確立し、継続し、さらに展開していくか、悩まされた時期もありました。しかし、日頃、各施設で患者さんのために尽力している姿は、さまざまな人たちの賛同や共感を得ることとなり、施設の中で、その重要性は認識され、その地位を確保するに至りました。また、このような研究会を通して、栄養療法に対する知識は向上し、多岐にわたる治療法を選択できるようになりました。その有様は、各施設から発表される演題が回を重ねるごとに、内容が充実し、優れた成果を上げていることからもうかがい知ることができます。今後の NST 活動の課題に、「集中治療から始まる栄養管理」、「退院後の栄養支援体制」などが上げられます。従来の NST 活動の範囲を超えた関係部門やスタッフの協力と理解が必要になっています。このような状況を踏まえて、今回の研究テーマは「広げよう、栄養サポートの輪」と致しました。どうぞ、皆様ご出席いただき、活発な討論のもとに実り多い研究会にしたいと存じますので、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

日 程 : 平成24年 4月7日 (土) 13:00~16:00

場 所 秋田大学大学院医学系総合研究棟 第6講義室

秋田県秋田市本道1-1-1 TEL 018-834-1111 (代表)

第1部 : (13:00~13:50)

司会 秋田赤十字栄養課 久米万寿子 先生

I. 各企業からの商品紹介 13:00~13:40

II. 事務局からの活動・会計報告

秋田県NST研究会事務局 中山真紀

第2部 : (14:00~14:50)

研究会テーマ 『広げよう、栄養サポートの輪』

I. 一般演題

座長 市立横手病院外科 科長 粕谷孝光 先生

1. 胃全摘術後低栄養状態をとまなう重症慢性呼吸不全患者にNSTが介入し軽快することができた1例
秋田大学医学部附属病院 NST 齊藤美保子 先生 他

2. COPDに肺炎を合併し人工呼吸器管理となり、呼吸器離脱後NSTの支援を行って良好な経過を辿った1例
秋田赤十字病院 NST 佐藤亜記美 先生 他

3. 当院のNST活動の現状報告・症例報告

JA 秋田厚生連由利組合総合病院 褥瘡・NST 委員会 加藤直子 先生 他

4. 流動食の粘度の違いが胃の電気活動におよぼす影響

医療法人正和会介護老人保健施設 ほのぼの苑 小林 颯 先生 他

II. 特別講演 (15:00~16:00)

座長 秋田赤十字病院 総合診療科 第二内科部長 古屋智規 先生

『Nutrition Support Physician をめざして

—NSTも患者さんも元気になるために—』

演者 千葉県がんセンター 消化器外科 主任医長

鍋谷 圭宏 先生

当日、参加費として1,000円頂きます (学生無料)

主催 秋田県NST (栄養サポートチーム) 研究会

後援 秋田県病院薬剤師会、(社)秋田県看護協会、(社)秋田県栄養士会、(社)秋田県臨床検査技師会

※ 当研究会は日本静脈経腸栄養学会NST専門療法士認定 (5単位)

秋田県病院薬剤師会生涯研修講座認定 (1.5単位) 秋田県栄養士会生涯学習単位認定 (1単位)

日本医師会生涯教育講座の対象となります 《取得できるCCは 10 (チーム医療) 21 (食欲不振) 22 (体重減少・るい瘦) 23 (体重増加・肥満) 24 (浮腫) 73 (慢性疾患・複合疾患の管理) です》

連絡先 秋田県NST研究会事務局 〒010-8543 秋田市広面字蓮沼44-2 事務局長・栄養管理部士長 中山真紀

TEL 018-884-6050 FAX018-884-6254 E-mail: akinst-jimukyoku@hos.akita-u.ac.jp